

パソコン教室参加者募集

日時 = 9月8日(水)、10日(金)、15日(水)、17日(金)、22日(水)、24日(金)、29日(水)

①昼コース 午前10時～正午

②夜コース 午後7時～9時

会場 = 粕川公民館 込皆戸集会

対象 = 粕川地区在住・在勤者の方で、パソコン初心者及び未経験者

内容 = 簡単な日本語入力ができる方を対象に、インターネットやワード、エクセルを活用したパソコンスキルの習得を学ぶ講座です。

※この中で、2時間ほど人権学習講座を行います。

参加費 = 無料※パソコンは主催者が用意します。

定員 = 各10名(先着順)

申込方法 = 粕川公民館まで、電話(285-3311)又は来館にてお申し込みください。

※参加の際は、事前の検温及びマスクの着用、手指消毒をお願いします。新型コロナの影響で講座を中止する場合があります。

新しいイベントの名称決定！しかし開催中止

8月の「粕川まつり」と11月の「粕川産業文化祭」が融合し、一つのイベントになって生まれ変わります。

新しいイベントは11月の第1日曜日開催、名称を「粕川元気まつり」と決定しました。(詳細については、7月1日の回覧をご覧ください。)

しかし、新型コロナの収束が見通せない状況で、地区をあげてのお祭りを安全・安心な形で実施することが困難と判断し、令和3年度の「粕川元気まつり」は、やむなく中止ということが決まりました。楽しみにしていた地域の皆様には申し訳ありませんが、来年度以降の開催にご支援・ご協力をお願い申し上げます。

粕川元気まつり実行委員会

新型コロナワクチン接種会場までの移動を支援します

ワクチン接種会場に向かう際の「ふるさとバス」「るんるんバス」「城南あおぞら号」の運賃を補助します。

実施期間は、令和3年5月26日(水)～令和3年8月31日(火)まで

※ワクチンの接種状況により延長する場合があります。

デマンドバス(ふるさとバス、るんるんバス、城南あおぞら号)による移動支援

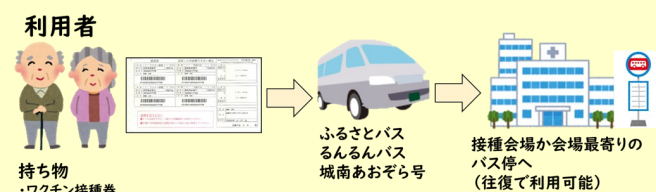
対象者 = ワクチン接種時の移動にふるさとバス、るんるんバス、城南あおぞら号を利用する方

利用方法 = 乗車時に新型コロナワクチン接種券を運転手に提示することで、**運賃が無料**となります。

※提示いただいた時に、接種券番号等を控えさせていただきます。

持ち物 = ワクチン接種券

問い合わせ = 交通政策課 電話027-898-5939



新型コロナワクチン接種実施箇所(R3.5.13時点)のデマンドバス最寄りバス停

大胡宮城粕川	町田内科クリニック	大胡90 町田クリニック	1分以内	ふるさとバス
	大胡クリニック	大胡8 大胡クリニック		
	深沢内科クリニック	大胡67 深沢内科クリニック		
	大野内科クリニック	大胡97 大野内科クリニック		
	小沢医院	大胡14 明光園・小沢医院		
	おない医院	大胡53 おない医院		
	西田整形外科	大胡73 西田整形外科		
	みやぎクリニック	宮城43 みやぎクリニック		
	吉松医院	粕川61 吉松医院前		
	江沢医院	粕川59 江沢医院		
	高橋医院	粕川55 粕川支所		

YouTubeを使って自宅でパン教室

夏休み期間に、親子で手作りパンに挑戦してみませんか。材料はセットになっているので、計量不要で、とっても便利です。

STEP

01 | 公民館へ申し込み

STEP

02 | 期日に材料を受け取り、YouTube動画を見ながら自宅でパン作り（調理時間：約3時間）

STEP

03 | アンケートに回答



材料受取日時＝7月31日（土）8：00-10：00

受取場所＝粕川公民館事務室

対 象＝地区内の小中学生とその保護者

材料費＝500円（1セット）

メニュー＝シナモンロールとチョコチップのパン（2種各4個ずつ）

申し込み＝粕川公民館へ電話（285-3311）

もしくはメール（フォーム）からお申し込みください。



※ご家庭で次のものをご用意ください。

卵M玉2個、ボウル2つ、めん棒、スケーパー

（フライ返し代用可）、クッキングスケール（デジタル）、刷毛

お申し込みフォーム↑

行政のお知らせ

自衛官等採用試験のお知らせ

防衛省自衛隊では、7/1より下記の採用試験受付を開始します。

- 防衛大学校学生
- 防衛医科大学校学生（医学・看護）
- 航空学生
- 一般曹候補生

受付締切については、試験毎により異なりますので詳しくは、お問い合わせください。

また、採用試験の為の各種説明会を行っていますので詳しくは、「群馬地方協力本部HP」を確認して下さい。

問 自衛隊前橋募集案内所
電話027-233-8960



群馬地本HP

詐欺被害機能防止付き電話機の購入を補助します

高齢者の消費者トラブルは電話勧誘から始まるものが多いと言われております。前橋市では、被害の未然防止を目的に、詐欺被害などを防ぐ機能がついていた電話機の購入に補助を実施しています。まずは、消費生活センターにお電話ください。

対象＝本市に住民登録がある市内在住者で、世帯全員が65歳以上の人
対象機種＝次の2つの機能を持つ新品の電話機本体

①電話の着信時に電話相手に警告メッセージを発する機能、②通話内容を自動録音する機能

補助額＝購入費（電話機本体のみ）の半額（上限5,000円、100円未満切り捨て）

申し込み＝必ず購入前に消費生活センターへ電話して仮申請。申請書が郵送で届いたら電話機を購入し、必要書類を同センターへ持参。

申し込み期限：仮申請日から8週間以内かつ令和4年2月28日までに対象機種を購入し申請

問 消費生活センター

（前橋市千代田町二丁目5-5
シーズ・ポート108号 電話027-212-3260）

コンビニにもAEDが設置されています！

前橋市では、24時間営業等のコンビニエンスストアにもAED（自動体外式除細動器）を設置しています。

倒れた人に遭遇するなどの緊急時にAEDが必要となった場合は、最寄りのAEDが設置されているコンビニへ行き、「AEDを貸してください！！」と言って、AEDを受け取り使用してください。

また、使用後のAEDは、借り受けたコンビニへ返却をお願いします。

設置場所など詳しくは、市のホームページをご覧ください。

問 前橋市 保健総務課
電話220-5781



隣保館NEWS

●隣保館（☎285-5534）

※新型コロナウイルスの関係で、イベントが中止となる場合があります。

「メダカの学校」展示会

①7月12日（月）～17日（土）
午前9時～午後5時（平日は展示の

み）初日は午前10時から開始、最終日は午後3時で終了

②イベント開催：17日（土）小学生限定で開催、詳細は、学校からのチラシで確認

③毎日、展示会来館者先着30名様にマスク（1枚）プレゼント

☆メダカのゆったりとした泳ぎを見て、ひととき、心を癒してください。

「フードドライブ運動」も併せて実施

本市では、日々の食事に困っている方を支援するため、企業や市民の方から食品の寄付を受け付ける『フードドライブ運動』を実施しています。ご家庭で食べずに余っている食品（賞味期限が、おおむね1か月以上あるもの）の寄付をお願いします。特に、現在、お米（玄米）が非常に不足しています。メダカの展示会期間中、ホール内に食品受入ボックスを設置しますので、ご協力お願いします。なお、いただいた食品は、市のフードバンクに寄付させていただきます。

粕川保育所子育て支援センター「さくらんぼクラブ」（会場は隣保館）

①7月13日（火）午前10時30分～
育児講座「アロマ体験」 親子5組

②7月21日（水）午前10時30分～
夏祭り（事前予約制）

③7月28日（水）1回午前9時45分～（1時間）、2回午前11時～（1時間）（2部の入替制） 育児講座「手形アート」 親子各5組

問 子育て支援センター
電話285-2107

「人づくり・まちづくりセミナー」について

今年度は中止となります。

粕川の源流域を訪ねて⑧

自然豊かな源流域

粕川源流域（赤城山南面）には豊かな自然が多く残されている。この度、小沼沼尻から粕川源流左岸を下り、その思いを強くした。

冬期間、小沼の水門が開かなくとも、不動大滝から流れ落ちる水が枯渇しない不思議は、不動大滝に届く以前に「三途の川」を始めとして、他の2本の支流が粕川源流路に流入し、水の流れを潤沢にしているからである。

支流域周辺には豊かな涵養樹林が植生していて、その樹木が水をとらえ、貯え、徐々に支流に供給してくれている。また、急峻な粕川源流域の山崩れ崖崩れ等も防止してくれている。

豊かな森林は、野鳥や野生の動植物をも保護している。粕川下流域に水害や土砂災害発生が少ないことも豊かな森林資源の恩恵によるものと思われた。

粕川源流域の動植物

粕川村明治百年史（平成6年発行）は、当時の赤城南麓

粕川源流域の自然の姿を詳細に記述されている。

特別目についたことは、ニホンカモシカの生存であった。銚子の伽藍やツツジが峰付近に糞を確認したと報告がある。また、赤城山「花と溪谷」上毛新聞社発行の著者青木清氏も著書の中で、冬、雪の中をオトギの谷に行くとカモシカが大砲岩の影から飛び出して逃げて行く姿を確認したと記している。ニホンカモシカは、所によつては過剰繁殖し、植林したばかりの若木の芽を食害して問題となつたが、昭和30年（1955）には、国の特別天然記念物に指定され保護されている。

ニホンカモシカは、自然豊かな環境を好む大型の哺乳類で、生きた化石と云われ、非常に貴重な動物である。粕川源流域におけるニホンカモシカの生存確認により、豊かな自然環境が残されていることが証明された。

その他動物では、ニホンシカ、ツキノワグマ、ニホンタヌキ、ニホンイノシシ、ニホンノウサギ等が確認報告されている。

野性鳥類はトビ、猛禽類としてクマタカ、イヌワシ、オオタカ等の絶滅危惧種も確認されている。

アカゲラ、コゲラ、ヒレンジャク、ウグイス、カッコウ、ヒヨドリ、キジ、ヤマドリは群馬県の県鳥になっている。コガモは大沼湖畔に春・秋に飛来している。

昆虫のヒメギフチョウは関東地方では赤城山が繁殖地で、群馬県の天然記念物に指定されている。一名「赤城姫」と呼ばれて県民に親しまれている。

植物はミズナラ、シラカバ、クヌギ、コナラは赤城山の代表的な秋の紅葉植物であると同時に、これらの落葉広葉樹林は、清らかな水を流出し、自然環境の豊かな地域になっている。

小沼に登る途中、粕川の左岸を尾根伝いに登って行くと、ツツジが峰に出る自然豊かな登山道がある。この通りには、赤城山を代表するツツジが群生している。アカヤシオ、トウゴクミツバツツジ、シロヤシオが生えている。赤城山では、ヤマツツジ、レンゲツツジ等20種が確認されている。

アカヤシオは、赤城山に多く生えているので赤城ツツジとも呼ばれている。葉が出る前に淡紅色の美しい花を咲かせ、他の植物の芽吹く前に咲くので良く目立つ。

町内でも岩ツツジと呼んで庭木として植えている家もある。

シロヤシオは、オトギの森や銚子の伽藍などの周辺に大きな群落がある。レンゲツツジは、新坂平に群生地があり、群馬県の県花となっている。

粕川の源流域には、貴重で豊かな自然が多く残されている。それを守り、そこに住む動植物を保護し、後世に残したいものである。

コラムニストのトーマス・フリードマンは自然破壊が人類を襲っている。『自然体系を保護すれば、自然が私達を守ってくれる』と言っている。含蓄の深い言葉である。胸にしっかりと刻み込み、自然を守っていききたいものである。

（次号に続く 宮崎・記）

〔主な参考文献〕粕川村明治百年史（粕川村）水を守りに森へ（山田健 筑摩書房）森の思想が人類を救う（梅原猛 小学館）水と緑と土（富山和子 中公新書）森は生きている（富山和子 中公新書）森に還ろう（河合雅雄 小学館）森は考える（エドワード・コーン 亜紀書房）樹海に生きて（高橋延清 朝日新聞社）上州地学ハイキング（みやま文庫）

ニホンカモシカ



朝日百科動物たちの地球より

人権標語

● ささえあい 思いやるのが お友だち

松村 あおい（粕川小3年）

小学校児童の標語をご紹介します。（敬称略）

● ともだちは 一人一人の たからもの

真下 陽聖（粕川小3年）

※学年は令和2年度時です。

夏の青少年健全育成運動

実施期間：令和3年7月15日～8月31日

GIGAスクール構想推進や新型コロナウイルス感染拡大などにより、社会のデジタル化が進む中で、子どものネット利用が急増しています。家庭でも安全・安心なネット利用を考えましょう。

- お** 写真を送らない（人に見られて困る写真）
- ぜ** ぜったい会わない（ネットで知り合った人と）
- の** 個人情報をのせない（名前・住所・学校名等）
- か** 悪口をかきこまない
- み** 有害サイトをみない（フィルタリングをかける）
- さ** 出会いをさがさない
- ま** ルールを守る（遊ぶ時間や料金等）

人権啓発リーフレット『やさしい心』

【子ども】近年、子どもを取りまく環境が著しく変化する中、子どもをめぐる問題は一層深刻化しています。特に「虐待」は、見逃すことが許されない極めて深刻で重大な人権侵害です。しかし、子どもへの虐待件数は年々、増加する傾向にあり、多くの尊い命が失われています。

また、「いじめ」も大きな社会問題であり、背景には子ども達の人間関係の未熟さやストレスの増加などが原因としてあげられます。その根底には他人に対する思いやり、いたわりといった人権尊重意識の希薄さがあると思われます。これらの問題を解決するためには学校や家庭、地域社会で「子育て」と「子どもの人権」への関心を高めていき、一人ひとりの人間尊重意識を醸成していくことが重要です。



前橋市立図書館 粕川分館だより

今月の新刊ご案内

《一般書》

●古木巡礼（倉本聰）●石の文学館（和田博文）●タルタロスの目覚め 上・下（ジェームズ・ロリンズ）●これは経費で落ちません！ 8（青木祐子）●銘酒の真贋（千野隆司）●本好きの下克上 第5部〔5〕（香月美夜）●ぐるり（高橋久美子）●破天荒（高杉良）●1976に東京で（田澤拓也）●白鳥とコウモリ（東野圭吾）

市立図書館粕川分館 ☎027 (285) 3312

〇開館時間 < 平日 > 午前10時～午後6時

《児童書・絵本》

●ざんねんないきもの事典 ますます（今泉忠明）●はりねずみのルーチカ〔10〕（かんのゆうこ）●春のウサギ（ケヴィン・ヘンクス）●お話のたきぎをあつめる人（ローレンティン妃）●あきらがあげてあげるから（ヨシタケシンスケ）●アンパンマンとまほうのロープ（やなせたかし）●10びきのおばけとおおきなふね（にしかわおさむ）●チョウのエデン、えがおのまほうつかい（香川照之）●ともだちいっしゅうかん（内田麟太郎）●ねずみくんのピピピクニック（なかえよしを）

< 土日祝 > 午前10時～午後5時

■発行日 令和3年7月1日発行

■編集発行

粕川公民館 〒371-0217 前橋市粕川町西田面194-4

TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063



WEB-SITE

